

## 【資 料2】

# インフォームド・コンセント

### ・インフォームド・コンセントの実施

インフォームド・コンセント（説明と同意）の実施は、樹木医側と樹木所有者等側との良好なコミュニケーションのもとに樹木治療等を実施するために、実施前に、樹木医（複数の時は代表者）が樹木所有者等に対して十分な説明（情報の開示）を行い、樹木所有者等から自発的に意志を決定した同意をうることである。

#### 1．樹木医の説明

樹木治療等を行う樹木医は、樹木治療等の内容、期待できる効果、それに伴う危険性、樹木治療等を行わなかった場合の予後などについて、樹木所有者等が理解できる言葉でわかりやすく説明する。

#### 2．樹木所有者等の同意

樹木医が行おうとしている樹木治療等の内容について、樹木所有者等が理解するとともに納得して、合意（承諾）することである。

#### 3．一般的でない樹木治療等を行う場合

一般的でない樹木治療等、あるいは関係学会等で十分な成績が報告されていない樹木治療等を行う場合には、その樹木治療等の成功率、危険性、合併症、予後などを具体的に十分に説明する。また、それ以外の方法があるか否か、あれば行おうとする方法との比較およびそれを行わなかった場合の予後、さらにその費用と負担などについても説明する。

### ・説明書および同意書（承諾書）

調査法、処置法、治療法などの樹体に侵襲を与える樹木治療等の行為を実施する場

合は、説明書および同意書（承諾書）を作成し、調査診療録に添付する。説明書の内容には少なくとも下記の項目が必要である。

- 1．現在の樹勢の衰退程度、衰退を起因する原因等
- 2．予定している調査法、処置法、治療法などの名称と方法
- 3．上記により期待される効果と限界
- 4．予想される合併症と危険性
- 5．予想できない偶発症の可能性とそれに対する対応策
- 6．実施しない場合に予測される症状の推移と他の治療法
- 7．説明方法